





記事を読んで、問いに答えましょう。

2021年12月23日朝刊中部版

## 静岡市 建立後初のメンテナンス



①メンテナンス実施後の家康像②JR静岡駅北口駅前広場③メンテナンス実施前の家康像

# 駅前の家康像美しく

JR静岡駅北口駅前広場にある徳川家康の像がこのほど、美しく生まれ変わった。静岡市が、2009年の建立以来初めてのメンテナンスを実施した。戦を勝ち抜き、遠江や駿河を領有していた壮年期の家康の姿を再現した像で、市は「市の玄関口にある像として、観光促進などに活用していきたい」と意気込む。

像は09年3月、「大御君像」と合わせて設置された。国道沿いにあるこの祭りの記念事業の一環と、23年に市歴史博物館の開館や家康が主人公のNHK大河ドラマ「どうして、幼少期の「竹千代」すべて劣化が早く、表面が

くすんでいた。23年に市歴史博物館の開館や家康が主人公のNHK大河ドラマ「どうして、幼少期の「竹千代」すべて劣化が早く、表面が

る家康」の放送を控えていることから、今回初めてメンテナンスをした。塗料を塗り直し、フッ素を吹きかけて汚れが付きにくくしたほか、銘板に金箔（きんぱく）を貼り直した。

竹千代像は22年にメンテナンスを行うという。市街地整備課の担当者は「美しくなったことを機に改めて注目してもらいたい」と期待を込めた。

(政治部・池谷遙子)

①徳川家康像と(幼少期の)竹千代像はどこに設置されていますか。  
( JR静岡駅北口駅前広場 )

②徳川家康像が、竹千代像より先に美しく生まれ変わった理由を書きましょう。

- ・国道沿いにあることから竹千代像に比べて劣化が早く、表面がくすんでいた。
- ・23年に市歴史博物館の開館や、家康が主人公のNHK大河ドラマの放送を控えている。 など

③どのようなメンテナンスを施したでしょうか。

- ・塗料を塗り直し、フッ素を吹きかけて汚れが付きにくくした。
- ・銘板に金箔をはり直した。 など

④写真を見て答えましょう。メンテナンス実施後の像はどのように変わったと思いますか。

- ・目立つようになった。
- ・光って見える。
- ・新しく作られた感じに見える。 など